

主要地方道 武生美山線 新清水谷トンネル

(平成18年11月17日開通)



事業概要

主要地方道 武生美山線は、越前市新保町を起点とし、旧今立町・池田町を経由して、福井市朝谷町で国道158号に接続する延長3.5kmの路線です。

本路線は、隣接する市町の交流の骨格を形成する幹線道路であるとともに、生活・観光道路としても重要な役割を担っています。

越前市西河内町から、池田町清水谷までの区間は、古くから山越えの難所となっており、

明治４３年に初代隧道が造られました。その後、昭和５年に２代目の清水谷隧道が開通し、地域の交流を支えてきました。しかし、モータリゼーションの到来により、幅員が狭く、急カーブ・急勾配が連続する現道が、安全な通行に支障をきたすようになりました。

平成１６年の福井豪雨の際には、土砂崩れなどにより４日間の通行止めを余儀なくされました。また、冬期には雪崩や路面凍結により、著しく交通の障害が発生する区間となっています。

これらの障害を解消するため、安全で安心な交通の確保と地域間の連携強化を目的として、平成１３年度から「新清水谷トンネル」を中心としたバイパス道路の整備に着手しました。

この新清水谷トンネルの完成により、安全で円滑な交通が確保され、地域間交流の促進や観光をはじめとした産業・経済の活性化に大きく寄与するものと期待されます。

事業名	:	道路改築事業
路線名	:	主要地方道 武生美山線
事業箇所	:	越前市西河内町～池田町清水谷
事業延長	:	L＝２，２６０ｍ（内 新清水谷トンネル L＝１，４３４ｍ）
道路規格	:	第３種第４級
設計速度	:	４０km/h
事業費	:	約４３億円

標準断面図



事業前



事業後



事業による効果

項 目	整 備 前	整 備 後	整備の効果
道 路 幅 員	最小5.5m	8.0m	2.5m拡幅
走 行 区 間 の 短 縮 (トンネル延長)	3.6km (493m)	2.3km (1434m)	1.3kmの短縮
走 行 速 度	20～30km/h	40km/h	走行速度のUP
走 行 時 間	約7～11分	約4分	約3～7分の短縮
最 急 カ ー プ (急カーブ箇所数)	半径10m (11ヶ所 ※半径20m以下)	半径240m	安心、安全で ゆとりある走行
最 急 縦 断 勾 配 (5%以上の区間長)	10.6% (約2100m)	7.5% (480m)	

道路を安全にするための設備



●非常警報表示板



●凍結防止剤自動散布装置



●消雪ポンプ制御装置



●非常駐車帯